



ふじ伊豆 PLUS



富士地区版広報誌

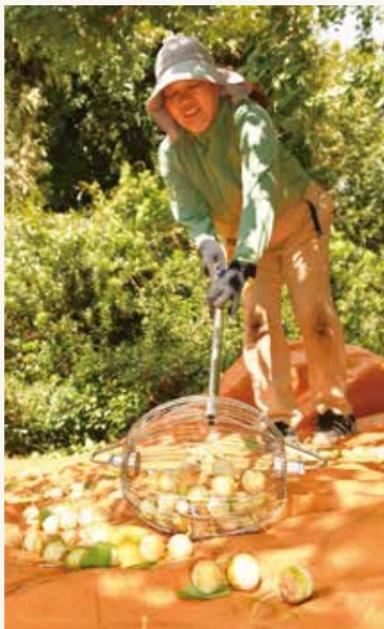
～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 富士地区をつなぐ地区版広報誌～

富士川のギンナン東京市場へ出荷



富士地区富士川銀杏出荷組合は9月22日、ギンナンの出荷に合わせて規格統一を図る目ざろえ会を富士川支店で開きました。当日は生産者がギンナンの品質や等級を確認。11月中旬ごろまでに都内の市場へ計2.5トンを出荷しました。

富士地区では、「金兵衛」「久寿」「銀河」などの品種を栽培。葉が青い時期に手作業で木から摘み取り、皮をむいて洗浄・乾燥・選別と手塩にかけます。ヒスイ色でほのかな苦み、モチモチした食感が特徴の富士川のギンナンは地元産直市の人気商品です。



▲ギンナンの収穫作業



▲生産者が品質や等級を確認

小学生がサツマイモ収穫



青年部富士北支部と富士北支店は10月20日、神戸小5年生と6月に定植し、部員が栽培管理したサツマイモ「紅はるか」の収穫を行いました。児童たちは「どのように成長しているのか楽しみ」と胸を弾ませて約300キロを掘り起こし、収穫の喜びを体感しました。



▲大きく実ったサツマイモを掘り起こす児童たち

▲収穫したサツマイモを皆にお披露目する児童

幼稚園児が「富士のらっかしよ」収穫



大淵洋菜部会の藤森守会長と大淵宮農経済センターは9月6日、藤田幼稚園の年長園児44人を畑に招き、落花生「富士のらっかしよ」の収穫体験を実施しました。



▲たくさんの落花生に笑顔を見せる園児たち

収穫した落花生は園児らが茎から外して支店で洗浄し、各家庭に持ち帰って地元の特産品を家族で味わいました。

収穫した落花生は園児らが茎から外して支店で洗浄し、各家庭に持ち帰って地元の特産品を家族で味わいました。



川原宿子ども会が稲刈り



青年部富士支部は10月1日、管理する水田に川原宿子ども会の親子を招き、稲刈りやコンバイン乗車体験を行いました。参加者たちは鎌を使って1株ずつ丁寧に収穫。かたい茎に苦戦していた子どもも、刈り方のコツを教わりたくさん収穫できると歓声をあげ、秋の実りを楽しみました。



▲鎌の扱い方を教わる子どもたち



▲青年部富士支部と川原宿子ども会の皆さま



女性部富士地区文化祭で支部活動展示



女性部富士地区は10月20日・21日の両日、ホワイトパレスで文化祭を開催しました。14支部では、手芸や寄せ植え教室、「家の光」に掲載された

みつろうラップづくりなどの目的別グループ活動に仲間と共に取り組み、文化祭で披露して来場した女性部員の心を魅了しました。



▲心温まる手作り品を見て交流を深める部員たち



役職員と家族が交通安全を宣言



富士地区本部は9月12日、役職員やその家族が署名した300世帯786人分の交通安全宣言書を富士署に提出しました。

村松幹夫富士地区本部長が井出清市署長に宣言書を手渡し「交通事故の撲滅は私たちの願いであり、安全で快適な交通社会づくりに役職員一同努力します」と思いを伝えました。



▲宣言書を手渡す村松地区本部長と受け取る井出署長



◆富士のシキミ

全国でも有数のシキミ産地である富士市。仏前や墓前に供えられ、線香の原料としても使われています。自家採取した種子をまき、3年半かけて育成管理した後、根の付いた状態でも全国へ出荷しています。葉が深緑色で光沢があり、美しい形が特長です。



冬が旬のおすすめ品

富士地区販売品

販売高 ランキング



◆イチゴ

富士地区でJA共同販売高トップを誇るイチゴ。富士市では「きらび香」「紅ほっぺ」「草姫」を主力に生産しています。静岡生まれの「きらび香」は、宝石のような輝きと品の良い甘み、フルーティな香りで贈答用として人気。「紅ほっぺ」は、ジューシーで香り高く、果肉が赤く大きい果実。「草姫」は口当たりの良い食感、酸味が少なくジューシーな甘さが特長です。

◆カリフラワー

大淵・岩松地区で栽培するカリフラワーは、純白で重量感のある良質な花蕾が特長で、コクと甘みがあり、サラダやシチュー、フライなどに最適です。県内有数のカリフラワーの産地、富士市自慢の逸品です。



1 イチゴ

2 富士のシキミ

3 キウイフルーツ

4 カリフラワー

5 ブロccoli

6 キャベツ

◆キウイフルーツ

酸味と甘みのバランスが良く爽やかな香りのキウイフルーツ「 Hayward」、果汁たっぷり程よい酸味と甘みが際立つ「東京ゴールド」。富士川地区は静岡県を代表する産地で、年間100トンを生産しています。購入したら柔らかくなるまで常温で保存し、完熟(キウイの中心の白い部分が柔らかくなったら食べごろ)になったら冷蔵庫で冷やすことをおすすめします。



◆キャベツ

富士地区営農販売課のおすすめ野菜「キャベツ」。富士市では、水田の裏作として昔からキャベツ栽培が盛んに行われています。寒玉キャベツは過熱すると甘みが増すため煮込み料理に、柔らかい春キャベツは生食に最適です。



◆ブロッコリー

ブロッコリーは100gでレモン約7個分のビタミンCを含む栄養価が抜群のスーパー野菜で、富士市でも栽培が盛んに行われています。旬の時期には、ほぼ全ての産直市に並ぶほど人気の逸品。糖分の多い茎の部分は食物繊維も多いため捨てずに食べることをおすすめします。

速報 冬 まめ知識 至



●今年の冬至は12月22日

1年のうちで最も昼が短く夜が長い日「冬至」。冬至からだんだん日が長くなるため「一陽来復」といって、新しい年の節目と考えられてきました。冬至にかぼちゃを食べると風邪をひかずに過ごせると言われ、昔から冬の重要なビタミン源として重宝されています。季節の変わり目に邪気をはらう風習として、香り高いゆず湯に入り、体を温め寒い冬を乗り越えましょう。



↑産直市情報は
こちら

産直市では、
旬の農産物を
販売しています。
産直市で
購入してみたい
かがですか?

I N F O R M A T I O N

不要農薬回収のお知らせ

期限切れ等で不要になった農薬を有料で回収いたします。ご利用には、事前の申込みが必要です。詳細は、最寄りの営農経済センターにご相談・お問い合わせください。

申込期限 令和4年 12月16日(金)

回収日 令和5年 2月8日(水)

回収場所 富士営農経済センター 富士市松本12-1
大淵営農経済センター 富士市大淵2892-5

不要農薬の種類と回収料金

※価格は変更する場合があります。

農薬種類	形状	予定回収料金(税込)
(1)一般	粒剤・粉剤・水和剤・水溶剤	330円/kg
(2)一般	乳剤・液剤・フロアブル剤	330円/kg
(3)特殊	土壌消毒剤(クロールピクリン・殺菌剤等)	1,650円/kg
(4)POPs	除草剤(PCP)	未定

お申し込み 申込書は地区購買課・営農経済センターに備えています。申込書に不要農薬の「商品名」「形状」「規格容量」「数量」「重量」をご記入の上、営農経済センターにお申し込みください。現物と委任状は、回収日にお持ちください。次回の回収(富士地区)は、令和8年度に予定しています。

お問い合わせ JAふじ伊豆 営農経済センターまたは
富士地区購買課へ TEL 0545-61-8282

もち米

新米の国内産
100%もち米

特別価格で ご予約承り中です

《予約注文期間》

令和4年12月1日(木)~12月23日(金)

《注文先》

- 須津営農経済センター TEL 0545-30-8380
- 伝法営農経済センター TEL 0545-67-0117
- 大淵営農経済センター TEL 0545-30-6770
- 岩松営農経済センター TEL 0545-67-0130

10kg 4,580円(税込)

5kg 2,320円(税込)



※上記の価格は予約注文期間中にご予約していただいた場合のみとさせていただきます。
※富士市内への配達承ります。



農業者を支援

静岡県・富士市・JAの 支援事業

対象者・目的要件・補助金の
内容はそれぞれ異なります。

2022年度に実施する事業が
対象となります。

静岡県・富士市

- 荒廃農地再生・集積促進事業費補助金
- 茶園集積推進事業費補助金

富士市

- 落葉果樹及びかんきつ類特産化支援補助金
- 茶園転換支援事業補助金
- 6次産業化促進支援事業補助金
- 農作物被害対策防除事業費補助金
- 農業経営GAP認証取得支援補助金

JAふじ伊豆

- 茶園等転換作物導入事業
- 鳥獣害対策事業
- 農業用生産資材導入支援事業
- 柑橘・落葉果樹苗木導入支援事業

※右記の二次元コードからも詳細を閲覧できます。

お問い合わせ JAふじ伊豆 富士地区営農販売課
TEL 0545-61-8124またはお近くの営農経済センター
富士農林事務所・富士市役所農政課へ



↑静岡県の
ホームページはこちら



↑富士市の
補助金はこちら



↑JAふじ伊豆の
営農支援はこちら